

1 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 子供は好奇心旺盛だ。
2 用の済んだ人から適宜席につく。
3 伝統的な冶金の技術を学ぶ。
4 医療費控除の申告手続きをする。
5 彼の支持率が冲天の勢いで伸びた。
6 二国間の戦闘は苛烈を極めた。
7 土壇場で相手チームに追いつく。
8 入口に車椅子用の勾配をつける。
9 早急に解毒剤を投与すべきだ。
10 年齢とともに涙腺が緩くなる。
11 横柄な口のきき方をする人だ。
12 それは女性を蔑視する発言だ。
13 和洋折衷のディナーに舌鼓を打つ。
14 言葉を狭義に解釈する。
15 聖書の中の挿話を絵本で読む。
16 漠とした不安にさいなまれる。
17 墨汁をすずりに入れる。
18 ついに内閣が瓦解し始めた。
19 閑却できない問題が山積みだ。
20 虚偽の情報が世間に流布している。
21 瞬く間に食事を済ませる。
22 参加自由、但し予約が必要だ。
23 恥ずかしさで顔が火照る。
24 履物を脱いで本堂に上がった。
25 暗幕で光を遮る。
26 漆にかぶれて皮膚が赤く腫れる。
27 岬の突端にある灯台を目指す。
28 堂々たる面構えをした新人投手。
29 病状に回復の兆しが見られる。
30 呉服店で振袖の反物をあてがう。

2 次の漢字の部首を記せ。(10) 1×10

例 菜 艹 開 門

- 1 執
2 我
3 慕
4 充
5 骨
6 貢
7 呈
8 丙
9 凹
10 翁

3 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (身体)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (長短)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (会員)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着火)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は、右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 尼僧
2 叙事
3 逸脱
4 不遇
5 禍福
6 親疎
7 財閥
8 殺菌
9 摩擦
10 座礁

4 次の四字熟語について、「問1」と「問2」に答えよ。(30)

問1 次の四字熟語の(1～10)に入る適切な語を下の□の中から選び、漢字二字で記せ。(20) 2×10

- ア 盛者 (1)
イ 英俊 (2)
ウ 一網 (3)
エ (4) 果断
オ 合従 (5)
カ 自暴 (6)
キ (7) 努力
ク (8) 妄想
ケ 支離 (9)
コ 粉骨 (10)
ごうけつ
こだい
さいしん
じき
じんそく
だじん
ひっすい
ふんれい
めつれつ
れんこう

問2 次の11～15の意味にあてはまるものを「問1」のア～コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 11 物事がばらばらで筋道が立たないさま。
12 思いどおりにならずなげやりになること。
13 犯人などを一度にまとめて捕らえること。
14 すばやく判断し大胆に物事を行うこと。
15 勢いのある者もいつかは落ち目になること。

5 次の1～5の対義語、6～10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

対義語

類義語

- | | |
|------|-------|
| 1 枯渴 | 6 計略 |
| 2 下落 | 7 莊重 |
| 3 横柄 | 8 翼下 |
| 4 慶賀 | 9 脅迫 |
| 5 禁欲 | 10 公表 |

あいとう・いかく・きょうらく・けんきよ・げんしゆく・さくぼう・さんか・とうき・ひろう・ゆうしゅつ

6 次の——線のカタカナを漢字に直せ。(20) 2×10

- 1 青銅で器をイ^ル技術が伝わる。
- 2 精神を集中させて弓で矢をイ^ル。
- 3 こまめにスイトウ簿をつける。
- 4 暑いのでスイトウを持ち歩く。
- 5 密入国者をソウカンする。
- 6 ソウカンな景色を眺める。
- 7 監督のコウテツを要求する。
- 8 コウテツで造られた金庫。
- 9 国王へのエツケンが許される。
- 10 その行為はエツケンだ。

7 次の各文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。(10) 2×5

- 1 江戸時代全国各地に辺在していた藩校は、文武両道を方針として設置された人材育成機関である。
- 2 高校球児時代に肩を克使した結果、念願だったプロチーム入団後に野手への転向を余儀なくされた。
- 3 夕刻に起こった乗用車と長距離バスとの接触事故により、麓の温泉宿へ向かう山道は充滞している。
- 4 ペットボトルを回収して再利用する巡環モデルを構築することは、限りある資源のため促進すべき課題だ。
- 5 早晩に幹線道路で起きた大型車の接触事故によって落下した機材を迅速に撤去する作業が行われた。

8 次の——線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。(10) 2×5

例 ボールをナゲル。 投げる

- 1 深呼吸して緊張をやワラゲル。
- 2 夜がだんだんとフケル。
- 3 勘違いもハナハダシイ。
- 4 ズボンの綻びをツクロウ。
- 5 家族間のミニクイ罵り合い。

9 次の——線のカタカナを漢字に直せ。(50) 2×25

- 1 チンプな言い回しの宣伝文句。
- 2 慢性的なシツペイに苦しむ患者。
- 3 社殿改築のジヨウザイを募る。
- 4 ネンド層が厚く堆積した台地。

(下へつづく)

- 5 村の権力者にワイロを贈る。
- 6 部屋をこまめにセイトンする。
- 7 ソウダイな抱負を語る。
- 8 海軍のカンテイが基地に入港する。
- 9 弟が仏道にキエした。
- 10 ショクタクとして図書館に勤める。
- 11 彼はとてもカンダイな人だ。
- 12 アイマイな返答に腹を立てる。
- 13 多少のギセイはやむを得ない。
- 14 死者の霊に花をタムける。
- 15 間違ったムネを説明する。
- 16 カシコいやり方を模索する。
- 17 期待をニナう若者の集まり。
- 18 恩師がコトブキを述べる。
- 19 ゆで卵のカラがうまくむけない。
- 20 神主が神前でノリトをあげる。
- 21 教会のカネが鳴り響く。
- 22 同僚が先に昇進してクヤしい。
- 23 エビでタイをツる。
- 24 迅速力つ的確に答えよ。
- 25 地下資源がトボしい。

● 制限時間 **60分**

● 合格点 **160点**

● 得点 **点 / 200**

氏名	ふりがな	訂正 ※氏名に誤りがある場合、右上の訂正にマークし、正しい氏名を記入。	性別	生年月日	元号は 令和…R 平成…H 昭和…S 大正…T 明治…M を記入。西暦の場合はWとして下2ケタを記入。
			男 女	元号 年 月 日	
※印字されていない場合は氏名を記入。			※印字されていない場合は、 <input type="checkbox"/> の中に生年月日を記入。		
			訂正 元号 年 月 日		
			※生年月日に誤りがある場合、訂正にマークし、 <input type="checkbox"/> の中に正しい生年月日を記入。		
マーク記入例 ○のように [□] をきれいにぬりつぶしてください。 ○ × <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>					

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	

1 読み (30)

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア イ ウ エ オ									

3 熟語の構成 (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

2 部首 (10)

1×10

15	14	13	12	11	(問2) 意味
カ キ ク ケ コ	カ キ ク ケ コ	カ キ ク ケ コ	カ キ ク ケ コ	カ キ ク ケ コ	

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(問1) 書き取り

4 四字熟語 (30)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

6 同音・同訓異字 (20)
2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

5 対義語・類義語 (20)
2×10

4	3	2	1

9 書き取り (50)
2×25

(下へく)

5	4	3	2	1

8 送りがない (10)
2×5

5	4	3	2	1	
					誤
					正

7 誤字訂正 (10)
2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	

注意点

- 答えはすべて答案用紙に書くこと。
- 問題についての説明はないので、問題をよく読んでから答えを書くこと。
- 答えは、必ずHB以上の濃い鉛筆かシャープペンシルで書くこと(ボールペンや万年筆などは使用不可)。
- 答えは楷書体で枠内いっぱい大きくはっきり書くこと。
特に漢字の書き取り問題では、はね・とめなどをはっきり書く。
行書体や草書体、乱雑な字は検定の対象にならない。

1 読み

計 各1点
30点

- 1 おうせい
- 2 てきぎ
- 3 やきん
- 4 こうじょ
- 5 ちゅうてん
- 6 かれつ
- 7 どたんば
- 8 こうばい
- 9 げどくざい
- 10 るいせん
- 11 おうへい
- 12 べつし
- 13 せつちゅう
- 14 きょうぎ
- 15 そうわ
- 16 ばく
- 17 ぼくじゅう
- 18 がかい
- 19 かんきやく
- 20 るふ
- 21 またたく
- 22 ただし
- 23 ほてる
- 24 はきもの
- 25 さえぎ(る)
- 26 うるし
- 27 みさき
- 28 つら
- 29 きざ(し)
- 30 たんもの

2 部首

計 各1点
10点

- 1 土(つち)
- 2 戈(ほこづくり・ほこがまえ)
- 3 心(したごころ)
- 4 儿(ひとあし・んにょう)
- 5 骨(ほね)
- 6 貝(かい・こがい)
- 7 口(くち)
- 8 一(いち)
- 9 凵(うけばこ)
- 10 羽(はね)

3 熟語の構成

計 各2点
20点

5	4	3	2	1
イ	オ	ア	エ	ウ
10	9	8	7	6
エ	ア	エ	ウ	イ

4 四字熟語

計 各2点
30点

- (問1)
- 1 (盛者)必衰
 - 2 (英俊)豪傑
 - 3 (一網)打尽
 - 4 (迅速)果断
 - 5 (合従)連衡
 - 6 (自暴)自棄
 - 7 (奮励)努力
 - 8 (誇大)妄想
 - 9 (支離)滅裂
 - 10 (粉骨)碎身

(問2)

- 11 ケ
- 12 カ
- 13 ウ
- 14 エ
- 15 ア

5 対義語・類義語

計 各2点
20点

- 1 湧出
- 2 騰貴
- 3 謙虚
- 4 哀悼
- 5 享楽
- 6 策謀
- 7 厳粛
- 8 傘下
- 9 威嚇
- 10 披露

6 同音・同訓異字

計 各2点
20点

- 1 鑄(る)
- 2 射(る)
- 3 出納
- 4 水筒
- 5 送還
- 6 壮観
- 7 更迭
- 8 鋼鉄
- 9 謁見
- 10 越権

7 誤字訂正

計 各2点
10点

- 1 辺(在)・遍(在)
- 2 克(使)・酷(使)
- 3 充(滞)・渋(滞)
- 4 巡(環)・循(環)
- 5 徹(去)・撤(去)

8 送りかな

計 各2点
10点

- 1 和(ら)げる
- 2 更(ふ)ける
- 3 甚(は)だしい
- 4 繕(つ)う
- 5 醜(た)い

9 書き取り

計 各2点
50点

- 1 陳腐
- 2 疾病
- 3 淨財
- 4 粘土
- 5 賄賂
- 6 整頓
- 7 壮大
- 8 艦艇
- 9 帰依
- 10 囑託
- 11 寛大
- 12 曖昧
- 13 犠牲
- 14 手向(ける)
- 15 旨
- 16 賢(い)
- 17 担(う)
- 18 寿
- 19 殻
- 20 祝詞
- 21 鐘
- 22 悔(しい)
- 23 釣(る)
- 24 且(つ)
- 25 乏(しい)

1 次の——線の漢字の読みをひらがなで記せ。

(30) 1×30

- 1 百年間租借する権利を得る。
- 2 渦中の人物に取材する。
- 3 私と彼は犬猿の仲だ。
- 4 弊社までご連絡ください。
- 5 代表作に比肩する作品が生まれる。
- 6 壮図むなく若くして亡くなる。
- 7 観客を前にして萎縮する。
- 8 監督のみごとな采配で初戦を飾る。
- 9 迅速に事を済ませます。
- 10 家族総出で納屋の掃除をする。
- 11 薬剤の投与量が漸増している。
- 12 摂政として実権を握る。
- 13 小冊子の頒価を千円と決める。
- 14 レンズを煮沸消毒する。
- 15 好事家の友人を持つ。
- 16 クラゲは無脊椎動物に分類される。
- 17 幾星霜を重ねて修行する。
- 18 摩天楼がそびえる大都会に憧れる。
- 19 私の考えは一蹴された。
- 20 師の薫陶のたまものだ。
- 21 偉大な先人の死を悼む。
- 22 栄えある勲等を授与した。
- 23 外食が多くて栄養が偏る。
- 24 大臣の発言が物議を醸す。
- 25 伝統芸能が廃れる現状を嘆く。
- 26 子猫をそっと抱きかかえて慈しむ。
- 27 畝に種芋を植える。
- 28 バラが咲き誇る公園で憩う人々。
- 29 船のスクリューに藻が絡む。
- 30 八百長試合が発覚する。

2 次の漢字の部首を記せ。

(10) 1×10

例 菜 艹 開 門

- 1 扉
- 2 魔
- 3 殻
- 4 泰
- 5 既
- 6 虞
- 7 赴
- 8 競
- 9 麗
- 10 豪

3 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (身体)
- イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (長短)
- ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (会員)
- エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着火)
- オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は、右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 旅愁
- 2 剰余
- 3 無窮
- 4 明滅
- 5 把握
- 6 施錠
- 7 環礁
- 8 廃屋
- 9 殉難
- 10 哀歓

4 次の四字熟語について、「問1」と「問2」に答えよ。(30)

問1 次の四字熟語の(1～10)に入る適切な語を下の□の中から選び、漢字二字で記せ。(20) 2×10

- ア (1) 堂堂
- イ (2) 満面
- ウ (3) 孤独
- エ (4) 割拠
- オ 文人 (5)
- カ 精進 (6)
- キ (7) 自重
- ク (8) 奪胎
- ケ 国士 (9)
- コ 深山 (10)

- いふう
- いんにん
- かんこつ
- きしよく
- ぐんゆう
- けっさい
- てんがい
- ぼっかく
- むそう
- ゆうこく

問2 次の11～15の意味にあてはまるものを「問1」のア～コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 11 飲食などを慎み、心身を清めること。
- 12 奥深く静かな自然のこと。
- 13 うれしさを顔いっぱいに表示すること。
- 14 軽々しい行動をしないこと。
- 15 先人の発想から独自のものをつくること。

5 次の1～5の対義語、6～10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

対義語

類義語

- | | |
|------|-------|
| 1 老練 | 6 無口 |
| 2 粗略 | 7 学識 |
| 3 純白 | 8 残念 |
| 4 愛護 | 9 順次 |
| 5 混乱 | 10 是認 |

いかん・かもく・ぎやくたい・
こうてい・しつこく・ぞうけい・
ちくじ・ちつじよ・ていねい・
ようち

6 次の——線のカタカナを漢字に直せ。(20) 2×10

- 1 航空カ|ンセイ官が指令を出す。
- 2 カ|ンセイな住宅街に居を構える。
- 3 演出にシ|ュコウを凝らす。
- 4 シ|ュコウしがたい提案。
- 5 ユウキユウの歴史を遡る旅に出る。
- 6 ユウキユウ休暇をとって帰省する。
- 7 ダ|トウな判決が下された。
- 8 去年の優勝校をダ|トウした。
- 9 ツツシ|んでお悔やみ申し上げます。
- 10 私語はツツシ|みましよう。

7 次の各文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。(10) 2×5

- 1 ア|ジ|ア各国では日本政府からの借款と世界銀行の誘資を受けて大規模開発事業が推進された。
- 2 悪質商法に関する訴訟を担当している弁護士は、裁判所での手続きを済ませて帰徒について。
- 3 中国経済の拡大が石油をはじめあらゆる資源の価格高投を招来しているといっても過言ではない。
- 4 借り手が家主に無断で第三者に部屋を転貸したり権利を譲渡したりした場合、民法では携約を解除できるとされている。
- 5 火力発電を減らして地熱をうまく用いれば、二酸化炭素の廃出をおさえられると学者が主張した。

8 次の——線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。(10) 2×5

例 ボールをナゲル。 投げる

- 1 ウ|ヤ|ウ|ヤ|シ|イ態度で一礼する。
- 2 ライバルが現れて気がア|セ|ル。
- 3 成績が上がった生徒をホ|メ|ル。
- 4 首位の座をオ|ビ|ヤ|カ|ス。
- 5 落第だけはマ|ヌ|カ|レ|ル。

9 次の——線のカタカナを漢字に直せ。(50) 2×25

- 1 巨大資本のサン|カ|に入る。
- 2 ル|ロ|ウの旅をして十年になる。
- 3 硫黄島の戦いはカ|レ|ツを極めた。
- 4 事件をニ|ヨ|ジ|ツに物語る現場。

(下へつづく)

5 手術で左のジ|ン|ゾ|ウを摘出した。

- 6 公文書ギ|ゾ|ウの罪に問われる。
- 7 大臣はカ|ン|テ|イに戻った。
- 8 和やかなフ|ン|イ|キで会食する。
- 9 ガ|イ|ネ|ンの話に終始する。
- 10 兄は父にコ|ク|ジしている。
- 11 長年マイ|ゾ|ウ金を追い求める。
- 12 党首が各選挙区をユウ|ゼ|イする。
- 13 紅葉が見事なケ|イ|コ|クを訪れる。
- 14 大変なウ|キ|目に遭う。
- 15 情報の出所はサ|ダ|かではない。
- 16 彼の能力をア|ナ|ドるべきではない。
- 17 爽やかなウ|ラ|カ|ゼに吹かれる。
- 18 いたずら小僧をコ|ラ|しめる。
- 19 彼の醜態が人々の口のハ|に|上る。
- 20 ト|ウ|フにかすがい。
- 21 寒いので家にコ|も|って過ごした。
- 22 ス|の物は体にいとされる。
- 23 巨大勢力に反旗をヒ|ル|ガ|エ|す。
- 24 顔のウ|ブ|ゲをそる。
- 25 マ|ク|ラが合わなくて眠れない。

● 制限時間 **60分**

● 合格点 **160点**

● 得点 **点 / 200**

氏名 ※印字されていない場合は氏名を記入。	ふりがな	性別 男 女	生年月日 元号 年 月 日	元号は 令和…R 平成…H 昭和…S 大正…T 明治…M を記入。西暦の 場合はWとして 下2ケタを記入。
	訂正		訂正 元号 年 月 日	
※氏名に誤りがある場合、右上の訂正にマークし、正しい氏名を記入。		マーク記入例 ○のように [□] をきれいにぬりつぶしてください。		

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	

1 読み (30)

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア イ ウ エ オ									

3 熟語の構成 (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

2 部首 (10)

1×10

15	14	13	12	11	(問2) 意味
カ キ ク ケ コ	カ キ ク ケ コ	カ キ ク ケ コ	カ キ ク ケ コ	カ キ ク ケ コ	

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(問1) 書き取り

4 四字熟語 (30)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

6 同音・同訓異字
(20)
2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

5 対義語・類義語
(20)
2×10

4	3	2	1

9 書き取り
(50)
2×25

(下へく)

5	4	3	2	1

8 送りがない
(10)
2×5

5	4	3	2	1	
					誤
					正

7 誤字訂正
(10)
2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	

注意点

- 答えはすべて答案用紙に書くこと。
- 問題についての説明はないので、問題をよく読んでから答えを書くこと。
- 答えは、必ずHB以上の濃い鉛筆かシャープペンシルで書くこと（ボールペンや万年筆などは使用不可）。
- 答えは楷書体で枠内いっぱい大きくはっきり書くこと。
特に漢字の書き取り問題では、はね・とめなどをはっきり書く。
行書体や草書体、乱雑な字は検定の対象にならない。

1 読み

各1点
計30点

- 1 そしやく
- 2 かちゆう
- 3 けんえん
- 4 へいしや
- 5 ひけん
- 6 そうと
- 7 いしゆく
- 8 さいはい
- 9 じんそく
- 10 なや
- 11 ぜんぞう
- 12 せつしょう
- 13 はんか
- 14 しゃふつ
- 15 こうずか
- 16 せきつい
- 17 せいそう
- 18 まてんろう
- 19 いっしゆう
- 20 くんとう
- 21 いたむ
- 22 は(え)
- 23 かたよ(る)
- 24 かも(す)
- 25 すた(れる)
- 26 いつく(しむ)
- 27 うね
- 28 い(こう)
- 29 も
- 30 やおちよう

2 部首

各1点
計10点

- 1 戸(とだれ・とかんむり)
- 2 鬼(おに)
- 3 爰(るまた・ほこづくり)
- 4 水(したみず)
- 5 无(なし・ぶ・すでのつくり)
- 6 廬(とらがしら・とらかんむり)
- 7 走(そうによう)
- 8 立(たつ)
- 9 鹿(しか)
- 10 豕(ぶた・いのこ)

3 熟語の構成

各2点
計20点

5	4	3	2	1
ア	イ	オ	ア	ウ
10	9	8	7	6
イ	エ	ウ	ウ	エ

4 四字熟語

各2点
計20点

- (問1)
- 1 威風(堂堂)
 - 2 喜色(满面)
 - 3 天涯(孤独)
 - 4 群雄(割拠)
 - 5 (文人)墨客
 - 6 (精進)潔斎
 - 7 隱忍(自重)
 - 8 換骨(奪胎)
 - 9 (国土)無双
 - 10 (深山)幽谷

(問2)

- 11 力
- 12 コ
- 13 イ
- 14 キ
- 15 ク

5 対義語・類義語

各2点
計20点

- 1 幼稚
- 2 丁寧
- 3 漆黒
- 4 虐待
- 5 秩序
- 6 寡黙
- 7 造詣
- 8 遺憾
- 9 逐次
- 10 肯定

6 同音・同訓異字

各2点
計20点

- 1 管制
- 2 閑静
- 3 趣向
- 4 首肯
- 5 悠久
- 6 有給
- 7 妥当
- 8 打倒
- 9 謹(んで)
- 10 慎(み)

7 誤字訂正

各2点
計10点

- 1 誘(資)・融(資)
- 2 (帰)徒・(帰)途
- 3 (高)投・(高)騰
- 4 携(約)・契(約)
- 5 廢(出)・排(出)

8 送りがな

各2点
計10点

- 1 恭しい
- 2 焦る
- 3 褒める
- 4 脅かす
- 5 免れる

9 書き取り

各2点
計50点

- 1 傘下
- 2 流浪
- 3 苛烈
- 4 如実
- 5 腎臓
- 6 偽造
- 7 官邸
- 8 雰囲気
- 9 概念
- 10 酷似
- 11 埋蔵
- 12 遊説
- 13 溪谷
- 14 憂(き)
- 15 定(か)
- 16 侮(る)
- 17 浦風
- 18 懲(らしめる)
- 19 端
- 20 豆腐
- 21 籠(もって)
- 22 酢
- 23 翻(す)
- 24 産毛
- 25 枕